

～キャリアの軌跡～

第 11 号

2010 年 3 月 1 日

長崎大学病院

医師育成キャリア支援室 発行

Career という単語は面白い。経歴、履歴という意味。生活手段としての（特に専門的な）職業。その職業での成功や出世の意味。発展するという意味。At full career 全速力で！動詞では、疾走する、突進する。ここでインタビューをする人達は、すでに完成したキャリアを持っている人たちではない。今、走り続けている人たち、全速力で。今からスタートラインに立つあなたのために（医学生や研修医の皆さん）、僕が聞いてみた、キャリアの軌跡を。

長崎大学病院
心臓血管外科

久富 一輝 先生



（インタビュアー＆文：医師育成キャリア支援室 浜田 久之）

室長：今日は、スペシャリスト中のスペシャリストである心臓血管外科の最も若いドクター 久富先生にお越しいただきました。よろしくお願いします。少し、今までの経歴を教えてください。

久富：長崎青雲高校を卒業、そして佐賀医大を平成 17 年に卒業しました。その後、初期研修を 2 年間長崎医療センター、3 年目も引き続き医療センターの外科にお世話になり、4 年目から心臓血管外科で働いています。今春、6 年目に入ります。

室長：僕の記憶では、多分、君が 5 年生で、僕が医療センターのマッチング係をしていた時に、医療センターで会いましたよね？

久富：そうです。

室長：その頃から、心臓血管外科って、決めていましたよね。すごいヤツやなあ～というインパクトが残ってますヨ（笑）。何で、心臓血管外科って決めたの？

久富：別に、あらたまった理由はなくて、学生の時に循環器の授業が面白くて、医者はやっぱり外科かなあ～とか。

室長：楽な道もあったはずですが・・・

久富：自分の手で何かをしたかった、と思っていたんでしょうね。あとは、心臓血管外科の道は厳しいとか、一人のオペレーターの下には 10 数名の下働きがいて大変だとか、オペレーターになれるかどうか分からないとか聞いてはいましたけど・・・。

室長：いろいろ良くない、辛い話を聞かされた訳ですね。

久富：そうですね。でも、一回きりの人生だし、自分の行ける所まで行きたい、と思ったんでしょうね。

室長：迷いはなかった？

久富：まったく。本当は心臓血管外科に興味があるけど、他の科に行って後悔するという恐怖感みたいなものはありました。やりたいことやって、もしダメなら、それはそれで自分の人生だと思いましたネ。

室長：ある意味一か八か、悲壮感はあった？

久富：（笑）そんな、思い詰めてませんよ。やりたいからやろう、って感じで気軽というか。

室長：マッチングは？

久富：長崎医療センター 1 本ですね。あまり考えませんでした（笑）。佐賀から実家に帰る時、高速道路沿いにあるので、ふらりと立ち寄り、ここが良いって感じです。

室長：う～ん、マッチング係としてはもっと考えて受験してもらいたかった（笑）

久富：すみません（笑）。でも、きつかったけど、楽しい 2 年間でした（笑）。今、研修医時代の同期が大学にもいて、心強いですよ。

室長：初期が終わって、なぜ、外科を 1 年まわったの？

久富：心臓血管外科になるのは決めていたんですが、その前に外科の専門医をとらないといけないんです。結構、それは大変で、術者として 120 例以上、経験症例が 360 とか・・・細かく決められているんです。入局しても良かったんですが、よく知っている外科の先生がいて、慣れた場所で症例を早く積みたかったということが大きいですね。それで医療センターの外科の藤岡ひかる先生に相談したら、「いいぞ、頑張れ」と言って働かせてもらいました。

室長：心臓血管外科も沢山チョイスがあると思いますが、なぜ長大を？地元だから？

久富：そういう訳でもなく、いろいろ調べて、循環器病センターなんかに行こうかとも思ったんですが、「いいぞ、江石先生は！間違いなく、日本のトップクラス」ということをいろんな先生から聞いて、長大を見学して・・・

室長：江石先生の腕に魅せられた？

久富：腕はもちろんですが、お人柄とか教育方針ですね。

室長：今、現実、心臓血管外科で働いていますが、やっぱり大変？学生目から見ると大変みただけ？

久富：大変？大変という概念が難しいですよ（笑）。手術が立て込んで、眠る時間がなくて、体力的にきついということはあるにはありますが、精神的にまいるとか、大変と思うことはないです・・・

室長：やっぱり好きだから。

久富：そうですね。

室長：日々、自分が成長しているのが嬉しいとか、手術がうまくなっていくのが楽しいとか？

久富：まだまだ、そういう段階でなく、沢山手術に入って、見て、覚えて、勉強して、自分でものにしたいと思っています。

室長：つまり、今は学生の時に思い描いた姿と同じ？

久富：多分、そうだと思いますが、もしかすると恵まれているかもしれません。医局員が少ない分、症例にあたる確率が高いし、いろいろやらせてもらえるし、感謝しています。

室長：大事に育てられているんだね（笑）。僕は、一度しか江石先生とお話したことはありませんが、若い医師を“自分の子供のように育てる”とおっしゃっていました。ところで、今後のビジョンは何かありますか？

久富：まずは、手術の術式を 10 年目くらいまでに一通りできるようになりたいです。でも、まだ患者さんのために働いているという実感がありません。

室長：なぜ？朝から晩まで 24 時間、365 日働いているじゃない？

久富：まだ自分のトレーニングのために患者さんに勉強させていただいている、という実感が強いんです。研修医の時に、指導医から‘おまえらは、患者さんに勉強させてもらっている’と言われても、ピンとこなかったけど、今まさにその意味がわかるというか。だから、いつかは“患者さんのために自分が自分の手で治すんだ”と思いたいですね。今はまだ自分のことで精いっぱいというのが現状です。

室長：カッコイイね！すごいと思う。10 年目以降はどう考えている？

久富：30 代まで研修ですね、40 代まで力をつけてそれから、どこかの施設で自分の責任で手術をして患者さんを救えればと思いますね。後輩も育てたいですね。

室長：後輩という言葉がでしたが、研修医や若手医師の雑用を減らすように僕らは仕事しているんだけど、どう思います？

久富：先生方が頑張られて、ずいぶん若手は働きやすくなったと思います。他の職種がやれることはやってもらった方がいいと思います。ただ医者の仕事に関しては、やっぱり、仕事の力量は学年で差があるのは当たり前で、僕ができることは僕がやって、その代り教えてもらうとか、別に損得勘定でやっている訳ではないですが、上の先生が僕と同じ仕事をしたら、僕に教える時間もなくなりますよね。結局は自分が損すると思います。研修医に雑用をさせないとか、僕からしたら疑問に思いますよ。それが医者の仕事ならやるしかない。教えてもらうなら返すことが当たり前だと思いますが。

室長：確かに。僕らもやっていて、いろいろ矛盾は感じているんですが・・・。いろいろこれからも意見をください。最後に、心臓血管外科は研修医や学

生を勧誘しないの？

久富：う～ん、僕も、先輩も勧誘されて入った人はいないんですよね。やりたいから入ったという感じだから、勧誘に積極的ではないことは事実です。

室長：本来なら、そうあるべきでしょうね。でも、学生に心臓血管外科の魅力を伝えることは悪いことじゃないと思うし、年に1回くらい説明会をしてもいいのでは・・・鎖国していると勘違いされてもいけないし。

久富：そうですね、若い人が来ないと、僕自身が困りますし、いつまでも一番若いといわれても・・・(笑)。

室長：(笑) そうだよ。心臓血管外科の魅力を伝える企画をやろうよ！

久富：わかりました！！やりましょう！

室長の一言

うらやましい。人生を掛けて道を追求する姿勢を持つことこそプロフェッショナル。若い人が夢へ一直線に走れるように、コースを整備し環境を整えてやるのが僕らの使命だと思いました。頑張れ、応援します！



- ◆ 久富先生に興味がある人！?
- ◆ プロフェッショナルに興味がある人！
- ◆ 心臓血管外科に興味がある人！
- ◆ ハートマークが好きの人！
- ◆ とりあえず飲みたい人！

食事会を企画しようと思います！興味のある方は久富先生のアドレスまでご連絡ください！
MAIL : kazuhisa12121212@yahoo.co.jp

第5回 長崎・佐賀 若手医師のための実力アップセミナーを開催しました！

2月7日(日)に開催された、今回の実力アップセミナーは、東京慈恵会医科大学内科学 准教授の古谷伸之先生をお招きし、『診療の達人になろう！』をテーマに、講演・ワークショップを行っていただきました！今回は、初めて医学部の5年生にも募集をかけ、研修医10名、学生17名の計27名が集まりました。眼底鏡・耳鏡・聴診器を使い、聴診や打診の基本、脈をとることの大切さ等が確認できたようです！

～アンケートの結果～

- セミナーの満足度 (期待以上・・・54%、期待どおり・・・46%)
- 全体を通しての総合点 (5点・・・77%、4点・・・23%)
- 次回も参加したいか (参加したい・・・100%)



次回の実力アップセミナーは、
4月に心電図道場、5月に輸液
の基本を開催予定です！
決まり次第お知らせします！

お楽しみに♪



眼底鏡の使い方



耳鏡の使い方



古谷先生講義



ワークショップ

長崎大学病院 医師育成キャリア支援室
長崎市坂本1丁目7番1号

TEL : 095-819-7847

FAX : 095-819-7882

MAIL : career@ml.nagasaki-u.ac.jp

URL : <http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/career/>

BLOG : <http://careerngs.exblog.jp/>